

令和5年度 **事業者向け** 放課後等サービス事業所ぶんすい 自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	十分な広さの確保ができており、ダンスやサーキット等の活動時にも楽しく身体を動かすことができます。また、個室も2部屋あり、子どもの状況に応じて利用できます。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	0	0	人員基準以上の人数を配置し支援を行っています。必要に応じて外部に応援要請をすることがあります。また、質の高い支援を提供するため職員研修等を行い、専門性を高めています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	0	0	施設全体としてはバリアフリー設計となっており、誰もが利用しやすい施設となっています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	事業所内で出た意見は職員間で共有し、かつ、法人でも共有し全体で改善に努めています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	令和5年度事業新設に伴い、アンケート調査は初実施になりますが、来年度以降も年1回アンケートを行い、保護者の意見を把握し改善に努めていきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	法人のホームページで公開します。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	6	第三者評価は行っていません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	オンライン研修やオフライン研修等を積極的に受講し、職員のスキルアップに努めています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	個別支援計画は、子どもや保護者の生活に対する意向等に配慮しながら作成し、保護者に説明・同意をいただきサービスを提供しています。申し出により見直しや、必要に応じて変更します。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	子どもの基本情報については、保護者から定期的に加筆、修正をしていただいています。その情報に基づき、子どもの現状に合った支援を提供しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	子どもの特性や個別の目標に合わせた活動を立案しています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	0	利用している子ども一人ひとりの課題に沿ったプログラムの立案に努め、楽しみながら課題に取り組めるよう工夫しています。季節を感じられる行事や体験、保護者が子どもの成長を感じられるような活動を取り入れています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	放課後と長期休暇等の学休日で、それぞれスケジュールを組み、活動と課題の時間を設けています。一人ひとりの子どもに合わせて、課題設定を行っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	個別での学びが集団の中で実践できるよう、練習の場を集団活動に取り入れ、学習と実践が結びつくような計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	支援開始前のミーティングの時間に、その日の支援の注意事項や役割分担について確認しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	個人記録や日報を活用し、子どもの様子や支援について振り返ることで情報共有を行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	HUGを活用し、改善点や検証、検討事項を職員間で共有しています。(HUG：放デイに特化したシステム)
	⑱	定期的にもモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	ケース会議を設けて、職員間で子どもの日頃の様子や計画の実施状況を確認しています。また、保護者にもその時々の様子を伺いながら、計画の見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	0	0	子どもの特性等を考慮しながら、基本活動に沿った活動を取り入れています。また、毎年定期的にガイドラインの読み合わせを行っています。
	関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0
㉑		学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0	送迎利用の子どもが在籍する学校からは、その学校の月間予定表をいただき、下校時刻の確認を行っています。また、送迎時の対応についても事前に連絡確認し、子どもの引き渡しを円滑に行っています。
㉒		医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	0	6	職員体制上、医療的ケア児の受け入れは行っていません。しかし、現在利用している子どもの体調面について気をつける点がある場合は、保護者を通じて主治医からの指示に従い対応しています。
㉓		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	0	0	就学前に、利用していた保育所等を訪問し、情報共有に努めています。

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	②④ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	0	0	現在、対象となる子どもはいませんが、必要に応じて担当相談員へ情報提供を行い、円滑な移行ができるよう努めています。
	②⑤ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	0	発達障害者支援センター主催の研修等に参加し、研鑽に努めています。
	②⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	0	6	地域の子ども達と関わる機会は設けていませんが、外出活動で地域の商店へのお買い物体験等を通して、地域の方々の関わりを持てる機会を設けています。
	②⑦ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	6	0	0	療育支援部会に参加し、情報共有や課題の把握をしています。
	②⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	受け入れやお迎え時に、子どもの様子について伝え合い、情報の共有を行っています。また、HUG上でも子どもの様子を文章や写真で保護者に見ていただいています。 (HUG：放デイに特化したシステム)
	②⑨ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	0	6	ペアレント・トレーニングは行っていませんが、子どもへの対応方法を職員が共通理解し、保護者から相談があった際は、全職員が伝えられるよう、その対応力をつけていく必要があると考えています。
保護者への説明責任等	③⑩ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	契約時や変更があった時等、その都度説明を行っています。
	③⑪ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	保護者からの相談に対して、職員間で情報共有をするとともに、関係機関にも情報提供し、協議したうえで最適な助言や支援を行っています。
	③⑫ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	6	現在、保護者会等の設置はありませんが、今後、保護者同士が集える機会について検討していきたいと思えます。
	③⑬ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	今年度は、保護者からの苦情はありませんでした。ご意見等が聞かれた際は、担当者が受付し、迅速に対応させていただきます。
	③⑭ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	事業所内に年間行事予定表の掲示したり、事業所専用LINEを活用したりして、随時お知らせしています。
	③⑮ 個人情報に十分注意しているか	6	0	0	外部への情報共有や、活動報告等の情報発信時に個人情報を取り扱う場合は、保護者にご相談させていただいています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	子どもの特性に合わせて絵カード等の視覚支援ツールを使用しており、情報伝達のための配慮を行っています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	3	3	事業所の行事等に招待することはありませんが、お買い物体験等を通して近隣施設や商店等、地域の方々との関わりを持てる機会を設けています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	5	0	策定したマニュアルは、その研修や訓練により職員全体への周知を行っています。また、現在策定中のマニュアルについては、早々に完成させ、職員や保護者への周知に努めます。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	定期的に避難訓練を実施しています。また、救命救急や不審者対応訓練も行っています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	毎年、虐待防止の研修に全職員が参加し、適切な支援を行えるように意識づけを行っています。また、チェックリストへの回答により、虐待の早期発見、予防に努めています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	身体拘束を行う場合の対応については、重要事項説明書に明記し、保護者へ説明を行っています。なお、当事業所では、身体拘束は行っていません。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	医師から助言を受けた保護者から情報をいただき、それに基づき対応を行っています。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	ヒヤリハット、事故報告書を作成した場合は、事業所内と法人本部に回覧し、共有を図っています。また、定期的に事故防止対策委員会を開催し、事故の検証と改善策による防止に努めています。

●事業所全体評価

- ・事業所を開設して間もないため、より質の高い支援を提供できるよう研修や日々の支援を通じ、職員の研鑽に努めていきます。
- ・防犯や感染症対応等の各マニュアルを策定、整備し、保護者への周知に努めます。
- ・散歩やお買い物体験等、子どもたちが地域へ出向く活動を企画し、地域の人と関われる機会を設けていきます。

以上を改善及び強化すべき点ととらえ、今後の運営に活かしてまいります。

放課後等デイサービス事業所ぶんすい